

## 540TEU型国内最大内航コンテナ船 「なとり」竣工



2015年12月11日、井本商運株式会社は、山口県下関市の旭洋造船株式会社で、かねてから建造中であった国内最大船型の540TEU型内航コンテナ船の命名引渡式、竣工祝賀会を行いました。この日は、多数の関係者にお集まりいただき、総勢60名の盛大な式典となりました。

命名引渡式では、日本国旗と当社社旗がたなびくもと、当社社長井本隆之により「なとり」と名付けられました。続く支綱切断は当社社長夫人が執り行い、船長への記念品贈呈、シャンパン割り、祝砲と紙吹雪、盛大な拍手のもと「なとり」は引き渡しされました。

本船を背景に記念撮影を行い、下関グランドホテルに移動し、竣工祝賀会に移りました。井本社長からは船主挨拶の中で、命名の由来について「江戸時代の経済を支えた河川物流はフィーダー輸送。これに因んで2年前の『さがみ』に続いて、宮城県の名取川の名を借りて同船を『なとり』と命名しました。また、名取りには『評価が高い、名高い』という意味もあり、『皆さんから高く評価され、名が高くなるように』という意味合いもあります。」と説明がありました。国交省の坂下海事局長、菊池港湾局長をはじめ、ご来賓の方々よりご挨拶をいただき、和やかな雰囲気のもと会がすすむ中、クライマックスイベントである、関門海峡を横切る「なとり」に大きな歓声と拍手、同船の竣工を参加者全員で祝福しました。

